



ひまわり通信

特定非営利活動法人
「NPO千の風」
ひまわり粟生発行 NO80
2022年1月

2022年

今年もよろしくお願ひいたします

新年おめでとうございませう。

たくさんの方々に支えられて「ひまわり粟生」も、無事2022年を迎えることができました。

2021年は一昨年引き続き、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、4/21~6/20迄の2カ月間の休所を余儀なくされました。6月21日から再開したものの、いまだにレクレーションもお誕生会も忘年会も、ままならず、本当に寂しく、つらい1年でした。

それでも再開を待ちわびた利用者さんのお元氣な、姿や賑やかな笑い声を聞くと、私たちスタッフも元氣をいただくことができます。

「ひまわり粟生」は、支え合い、寄り添って、みんなが少しでも幸せを実感できるような「場」でありたいと願っています。

新たにオミクロン株などという新型のコロナウイルスの感染拡大が心配ですが、引き続き手指消毒(手洗い)、マスク着用、そして換気をして感染者を出さないよう、みんなでがんばりませう。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

気候危機打開は 待ったなしの課題

これまで日本は温暖な気候に恵まれ、美しい四季の移ろいに心をときめかせたものです。

しかし、ここ数年異常な豪雨、台風、猛暑、森林火災、干ばつ、海面上昇など、人ごとではなくなりました。地球規模での温暖化が問題になっています。

新型コロナウイルスなどの新しい感染症の出現も、森林破壊や地球温暖化が背景にあります。

先進国は長期にわたって温室効果ガスを排出してきた責任があります。

●気候危機を打開するために

- ・省エネ 電力消費量を減らす
- ・石炭火力、原発はゼロに
- ・電力の50%は再生可能エネルギーに

一人ひとりの行動に地球の未来がかかっています

ひまわり日記 ある日の「ひまわり」Vol.2

12月15日(水)は編み物、お昼からは麻雀、そしてコミセンでは卓球が行われます。

編み物の方は、みなさん腕に覚えのある方ばかりで、それぞれが自宅に眠っている毛糸で、思い思いのものを編んでいます。この季節にはレッグウォーマーや人気の靴下カバー、そして腹巻きなど素敵な作品が次々できあがり毛糸の暖かい手触りにホッコリします。



卓球メンバーは総勢11名、この日は今年、最後とあって、長らく脚の具合が悪くお休みされていたFさんも参加。ラリーはあきらめていたけど「上半身だけ使って楽しめた」と喜んでおられました。いくつになっても体を動かして卓球を楽しむ、いいですね。



水曜日午後からの麻雀メンバーは本当に、お元氣で口も達者で話題に事欠かず、メンバーもほぼ変わること無く毎週水曜日の麻雀を楽しんでおられます。それでも最近はお家族の病気など避けてとおれない心配ごともあるようです。みんなで楽しむ麻雀がせめてもの気晴らしになればと願っています。

